

東 弁 往 来

第36回

法テラス下田法律事務所



事務所メンバー。前列左が筆者

静岡県弁護士会会員

飯久保 力也 (64期)

2011年8月弁護士登録。東京弁護士会に入会。
2012年9月に静岡県弁護士会へ登録換え、現在
にいたる。

法テラス下田法律事務所
(静岡県下田市)

1. はじめに

皆さん、こんにちは。64期の飯久保力也と申します。私は、2011年（平成23年）8月から約1年間、新宿区にある法律事務所で養成を受け、2012年（平成24年）9月1日付けで法テラス下田法律事務所に赴任致しました。

私にとって、下田は初めての土地で、1人の縁故もありませんでしたので、そのような土地に赴任するのは、若干不安ではありました。

しかし、幸い、私の前任の方も当会の出身であったことや、前任の方が地域の各種機関との関係構築・連携活動に尽力して下さっていたこと等から、赴任直後の執務開始時から、特に不自由さを感じることもなく、現在に至っております。

2. 下田管内について

下田市は、静岡県の東南部、伊豆半島の南部東側に位置し、急峻な山々と数多くの美しい浜辺を擁する、豊かな自然に恵まれた都市です。

市内には、沢山の海水浴場があるため、夏の観光

地といったイメージが強いと思いますが、豊富な海産物（最も有名なのは、金目鯛でしょう。煮付けも美味しいですが、冬に、鍋やしゃぶしゃぶで食するのが美味しいと思っています）に恵まれているだけでなく、四季を通じて様々な草花を楽しむことができますし（例えば、隣町である河津町の河津桜は、今や、全国区の知名度です）、温泉地でもあるため、夏以外の季節でも、観光には事欠きません。

上記で触れた下田市と河津町のほか、東伊豆町、南伊豆町、西伊豆町及び松崎町の1市5町が、法テラス下田法律事務所の担当地域であり、静岡地家裁下田支部の管轄地域でもあります。

この地域の総人口は、7万0492人で（県発表の平成26年4月時点）、法曹人口は、弁護士が5人、裁判官が1人、副検事が1人です（原稿執筆時の平成26年9月時点）。

ただし、上記の弁護士5人の内訳は、17期の弁護士1人、民事法律扶助の契約をしている弁護士1人（61期）、法テラス下田法律事務所の弁護士2人（63期と64期）、下田ひまわり基金法律事務所の弁護士1人（63期）です。

弁護士数が5人ですので、刑事当番等の担当日だ

けでも毎月6日ありますし、利益相反により事件を受任できないケースも多々あります。

そのため、現場で日々働いている私の実感からすれば、この地域は、まだ司法過疎地域であると言って良いと思います。

また、上記のような法曹人口の地域であるため、弁護士、裁判所及び検察庁は、お互いに顔の見えるアットホームな関係であり、任意の勉強会を行っているほか、約3か月に1回、下田地区法律実務協議会（弁護士、裁判官、書記官及び副検事が集まって、実務上の運用に関する協議や勉強等をする会）を開催しています。この下田地区法律実務協議会の終了後には、懇親会が実施されており、これによって、裁判所・検察庁等の人事異動にもかかわらず、お互いに顔の見えるアットホームな関係が維持されています。

3. 法テラス下田法律事務所について

法テラス下田法律事務所は、スタッフ弁護士2人と事務局3人の5人体制です。弁護士は兎も角、事務局3人が優秀であるため、大過なく業務を遂行することができています。

業務内容は、一般民事事件3割、家事事件3割、クレサラ事件及び管財事件3割並びに刑事事件その他1割といったところですが、民事法律扶助の対象

世帯が多いというこの地域の特徴から、（法テラス下田法律事務所に限らず、他の契約弁護士の事務所においてもですが）扶助相談・扶助事件が膨大な件数、回ってきます。

また、成年後見等事件が30件に達しているのも特徴と言えます。この背景としては、この地域の高齢化率が39.3パーセントであること（県発表の平成26年4月時点）、親族の協力が全く得られない独居高齢者世帯が増加していること、民事法律扶助の対象世帯が多く、成年後見制度利用支援事業の実施件数も低調であるため、他の弁護士や他土業の専門家が後見人等に就任することは極めて困難であること等が挙げられます。

ただし、法テラス下田法律事務所が上記の5人体制である限り、今後も成年後見等事件を受任し続けることは、現実的に困難ですから、成年後見制度利用支援事業の実施件数を増やすための活動や、成年後見センター等の組織設立と組織的な収支バランスを確立するための活動が、必要であると思っています。

私の法テラス下田法律事務所での任期は、残りあと1年となりましたが、今後も、この地域で司法サービスを必要としている市民のため、地道な活動を続けていくと共に、僅かでも余裕があれば、上記のような活動に関わりたいと考えています。



南伊豆の河津桜



白浜